

**公益財団法人天文学振興財団**  
**国際研究支援事業（国際交流）に対する助成申請要項**

**助成の趣旨**

本財団は、天文学に関する分野の研究、教育および普及活動への支援等を行い、もって社会における天文学の振興に寄与することを目的として設立されました。天文学に関する海外での国際交流活動（1ヵ月以内）に参加する研究者に対して、以下の要項により参加に要する往復航空賃及び滞在費の助成を行います。

**助成金**

- イ 用途：往復航空賃及び滞在費
- ロ 助成内容：平均1件当たり十数万円～三十万程度  
以内、助成件数は数件程度

**申込手続**

- 次記書類（イ～ホ）原本1部送付によりお申込み下さい。
- イ 必要事項を記入した所定の国際交流助成申請書
  - ロ 交流活動の内容を記した文書：集会のサーキュラー及びプログラム、観測申込、共同研究計画等  
（申請者の役割の判るもの）
  - ハ 交流参加先と交わした往復書信などの連絡文書  
本人の役割の判る申請者及び先方双方の文書等
  - ニ 往復航空賃の見積書及び滞在費の根拠となるもの
  - ホ 本件に関し他の財団等に申請している場合は、  
その申請書のコピー
- \*上記書類はすべて選考に必要な書類ですので、必ず提出して下さい。書類不備の場合は審査・選考の対象とならないことがあります。

**記載上の注意**

- イ 紙面不足のときは、同型同大の別紙を追加して下さい
- ロ 外国人名には、フルネームを活字体で書き、読み方をフリガナで示して下さい。邦人名にはフリガナをつけて下さい。

**申込期限**

- 第1回 5月末日(対象期間は6月以降の出発)
- 第2回 9月末日(対象期間は10月以降の出発)
- 第3回 1月末日(対象期間は2月以降の出発)

**選考方法**

選考委員によって審査の上、決定します。

**選考結果の通知**

申請者に各申込期限の約1ヶ月後に文書で通知します。

**申請書送付先及び連絡先**

公益財団法人 天文学振興財団  
〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1  
国立天文台内 公益財団法人天文学振興財団事業室  
TEL：0422-34-8801  
FAX：0422-34-4053

**【付 記】**

- イ 本件に関し、日本国内の他からの助成を得たものについては重複して助成をいたしません。  
他の財団等の申請結果が判明した場合、上記連絡先に連絡して下さい。
- ロ 申請者には、助成による成果について報告書を提出していただきます。
- ハ ご提出いただいた申請書は返却いたしません。
- ニ 謝辞の記載等について  
天文学振興財団助成事業により得た研究や活動の成果を発表する場合には、天文学振興財団助成事業により助成を受けたことを必ず表示してください。  
論文の場合は、Acknowledgement（謝辞）には、天文学振興財団の助成を受けて行った研究の成果であることを必ず記載してください。  
また、その別刷1部をお送り下さい。

〈記載例〉

**【英文】**

This work was supported by (or supported in part by)  
Japan Foundation for Promotion of Astronomy.

**【和文】**

本研究（事業）は公益財団法人天文学振興財団の助成を受けたものです。

公益財団法人天文学振興財団  
国際交流助成申請書

平成 年 月 日

公益財団法人 天文学振興財団  
理事長 観山正見様

1. 申請者に関する事項

ふりがな

氏名

印

生年月日 年 月 日生 (満 歳)

E-mail :

所属機関名

職名

所属機関住所 〒

電話

最終学歴

学 位

2. 行先国 (都市・機関名等)

3. 渡航目的

4. 渡航期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

5. 助成希望額 円

6. 経費見積内訳 (見積書を添付すること。)

7. 渡航日程概略

8. 渡航の意義及び当助成の必要性

9. 他の助成金への申請状況（申請書のコピーを添付すること）

10. 科学研究費補助金の申請（または採択）状況及び研究代表者・分担者の別

承 諾 書

上記の申請が採択された場合、申請者の参加を承諾します。

平成 年 月 日

所属長または専攻長・氏名

印

（注）帰国後1ヵ月以内に報告書提出の義務があります。